

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24・1931 ・491-0858



未来を描こう、笑顔でつなごう

URL:<http://rc138.org> E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2023年4月27日 第3546回例会

会長 関戸 徹 会長エレクト 足立 誠
副会長 青山 佳裕 副幹事 富田 隆裕
幹事 吉田 真人 会報委員長 熊田 慎二

プログラム

土川正夫君
テーマ「自己紹介」
墨 大輔君
テーマ「私と会社の歴史」

ロータリーソング「四つのテスト」

第3545回例会の記録
2023年4月20日(木)

会長挨拶

関戸 徹

皆さんこんにちは、
先日月曜日から水曜日まで社員旅行で、北海道に行ってきました。千歳空港でおり、レンタカーでエスコンフィールドを見学し、昼食を取りました。きれいな芝生の野球場は、光に生えて本当に美しい景色でした。ただしそこで取った昼食は、価格も量も少しまいりました。その後またレンタカーで小樽に向かって走ると、雪が降り始め寒いはず、さすが北海道とびっくりしました。桜は葉も出ていましたがまだ花も残っており、雪化粧した桜という景色が見られました。

ここで一句、散る桜、残る桜も散る桜。
泊まったホテルの500メートル先のホテルで強盗事件があったりし、びっくりした旅行になりました。

さて話は変わりますが名鉄百貨店一宮店が、今年末頃、閉店というニュースが飛び込んできました。新しく藤本さんが店長になり駅側のショーケースに一宮の企業さんが企画した電動スクーターが置いてあったり今後の変化を期待していたのに本当に残念です。しかしこの閉店は名鉄さんのせいだけではいけません。私たち一宮市民がもっと名鉄百貨店を愛せば買い物をもっとすればどういかなかったかもしれません。昔「タバコは市内で買いました」という看板がタバコ屋の軒先に掛けていました。

次回の予定

5/4 休会 みどりの日
5/11 則竹伸也君(次年度ガバナー補佐)

それと同じように、地元の良い店も私たちみんなで購入をして食事をしないとどんどんなくなってしまい、しまいには全国チェーンの店ばかりになってしまうかもしれません。皆さんもっと一宮の、地元のお店を大切にしましょう。ロータリークラブの、根本の地元の経済活動をお互いに盛り上げることが、街を救う唯一の方法かもしれませんね。

ロータリーの友4月号紹介

近藤尚文

横組み8～17頁にはロータリー編集長が戦時下の日常の取材を行い、ウクライナレポートが掲載されています。ウクライナ西部のリビウRCの会員ボロンスキーさんは、月に数回ポーランドへ行き、世界中のロータリークラブから寄付された物品を集め、ウクライナの被災地に送る手配をしています。また、ロータリー財団を利用して、簡易住宅建設の寄付もあります。16頁、ロータリー財団はいろいろな寄付金に使われています。ウクライナ地区のガバナーからは「こんな時、ロータリーのネットワークは本当に素晴らしい。皆様からご寄付頂いた全ては、私たちウクライナ国民の大きな心の支えになっております。遠く離れた日本のロータリアンの皆さまの温かい心は、私たちの心を慰め、励ましてくれます。」と感謝の言葉を頂いています。22頁に2760地区笹橋ガバナーの記事が掲載されていて、まだ右も左も分からない中、地区国際奉仕委員に配属され、海外支援活動に携わることになり、がむしゃらに向き合っていました。今振り返るとこの頃が大切な時間で、ロータリーの奉仕活動の意義や必要性を、しっかり学ぶ事ができました。ぜひ、若いロータリアンは地区で積極的な活動を展開し、その経験を未来のロータリーのリーダーシップにつなげてほしいと願います。

委員会報告

ニコボックス

安藤滋朗

☆ 木村憲彦君 浅井孝介君

米山奨学生、レ・ハン・ティビックさんが本月初参加となります。星城大学経営学部4年生です。1年間皆様のお世話になりますが宜しくお願ひ致します。

☆ 牛田 滋君

去る4月1日、父牛田猛が永眠いたしました。父は一宮ロータリークラブの一員になれたことを誇りに思っておりました。生前の皆様のご厚情に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

☆ 鶴飼雅弘君

先日の春の親睦家族会では沢山の会員ご家族の方にご参加頂きありがとうございました。素晴らしい天気にも恵まれ、つつい飲みすぎでしまいました。

☆ 関戸 徹君 吉田真人君
本日は地区研修・協議会報告です。どうぞよろしくお祈りします。

出席報告

現在の会員数 111名
本日の出席数 65名
前々回の出席率 100%

***** プログラム ***** 地区研修・協議会報告



第1分科会 会長エレクト 足立 誠
テーマは「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」。分科会冒頭に酒井法丈ガバナーエレクトが、(1)「プライド」と(2)「ブランド」について、熱く語られた。(1)については、「私たちロータリアンは、独創的で起業家精神にあふれ困難にくじけない」と。(2)については、地域におけるR.C.の評価を問われ、R.C.は会員と地域社会とを支える組織であることを周囲にもっとP.R.すべきであると。最後に(1)と(2)を受けて、未来に向かってR.C.も変化して行かなくてはならないと締めくくられた。

第2分科会 大森輝英
2023-24年度RI会長 Guy Gundaker のロータリー観から学ぶ「ロータリーの姿」①ロータリアンの人間性の向上 ②ロータリアンの事業の向上 ③ロータリアンの業界全体の向上 ④ロータリアンの家庭、町、州、国ならびに社会全体の向上。ロータリークラブの究極の目的は「素晴らしい真のロータリアン」を育て支援し増やすことである。親睦と学びの場である例会に出席しロータリーの歴史・価値・奉仕理念を学び、奉仕の心を磨き、奉仕の意欲を高め職業観や人生観を深めていくとともに事業経営・業界・社会に対する見識を広めかつそれらの向上発展に努め、寛容な心でロータリーの志を共にする者同士の仲間意識を強めながら自らの使命として世の中に貢献するロータリアンになる事が求められる。

第3分科会 大鹿晃裕
テーマ「公共イメージの向上」
活動内容は以下の4項目です。
1.大きなインパクトをもたらす
2.参加者の基盤を広げる
3.参加者の積極的な関わり
4.活動への適応力を高める

具体的活動として、①マスメディアへの情報発信 ②地区ホームページの充実 ③ソーシャルメディアネットワークの活用 ④マイロータリーへの登録 ⑤2760地区アプリの周知 ⑥クラブ名入りロゴの活用と周知を基に意識の向上と周知の徹底をメンバーにお願いします。

第4分科会 森 隆彦
社会奉仕と一丸になって活動する事が望ましく、海外に向けて何か始め、ローカルに活動して

グローバルに考え広めていくことを楽しめるようなことを企画する。

ロータリーのパートナーとして共同で活躍することができるチーム・人・団体と一緒に動くことを目指す(RCC)

地区事業としては、ラオス国際奉仕事業の事例発表「水と衛生」「簡易水道事業」「学校林(果樹園)・植樹事業」を継続事業として行っている。

第5分科会 鈴木洋志
テーマ 育もう！「職業奉仕ブランド」～四つのテストで継続的改善

ロータリーの目的の二番目に職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすることとあります。したがって、次年度は、四つのテストに照らし合わせた企業理念・経営理念がロータリアン各自の企業に組み込まれているか、もしくは、職業を通じて四つのテストが実践されているかどうかを育んでいきたいと言うことでした。

第7分科会 野田一郎
第7分科会ではインターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換の事業説明がありました。大きな目的として、青少年の次世代リーダーを育成していくことを掲げ、「社会奉仕活動」や「国際理解と親善を推進するプロジェクト」を通してリーダーシップを身につける事業を行っていきます。

ロータリアンもプライドを持ち、事業での経験や体感して得たことをそれぞれの会社やプライベートで活かしていくことが大切なことだと思います。

第8分科会 鶴飼雅弘
「未来に向かって世界平和への懸け橋になるろう」のテーマのもと、米山記念奨学事業の使命は将来日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際で活躍しロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。

奨学生は毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、世話クラブの会員が「カウンセラー」となって日常の相談役を努めます。2023学年度は全国で880人、第2760地区では51人の奨学生を受け入れています。

第9分科会 渡辺一弘
テーマ「ロータリーを知ろう」の入会3年未満の新会員向けの分科会に参加しました。

ロータリーの基礎知識講座で「例会の大切さ」から始まり、三人のゲストガバナーによるトークセッション「ロータリーの楽しみ方」と題して大先輩の本音と生の声を聞かせて頂きました。また素晴らしい進行でセミナーを盛り上げて頂き、とても楽しく、そして有意義な時間でした。ロータリーの10徳プラス1として「人生が豊かになる」とも教えて頂きました。

まずはどんどん例会に出席して「ロータリーを学び」そして「ロータリーで学ぶ」ことで、立派なロータリアンになれるよう精進し、今後のロータリー人生を楽しんでいきたいと思います。



2023学年度米山奨学生
レ・ハン・ティビックさん星城大学経営学部4年生
カウンセラー 浅井孝介君